

2025 年 11 月 4 日

各位

株式会社スカパー J S A T ホールディングス
代表取締役社長 米倉 英一
(コード番号：9412 東証プライム市場)
広報IR部長 李 栄信
TEL 03 (5571) 1500

スカパー J S A T、通信衛星「Superbird-C2」の
Ku バンド全容量を SES へ提供
—日本上空での機内 Wi-Fi サービスの通信需要に対応—

株式会社スカパー J S A T ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：米倉英一）は、スカパー J S A T 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉英一、「スカパー J S A T」）が、SES S.A.（本社：ルクセンブルク、CEO: Adel Al-Saleh）へ、スカパー J S A T が保有する静止軌道通信衛星『Superbird-C2』の Ku バンド全容量を提供する契約を締結したことをお知らせします。

以上

<お問い合わせ先>

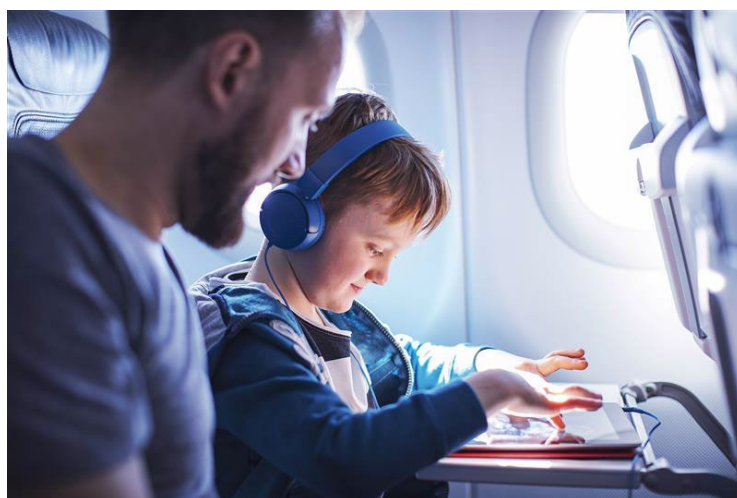
株式会社スカパー J S A T ホールディングス／スカパー J S A T 株式会社 広報IR部
TEL：03-5571-1500（IR担当）／03-5571-7600（広報担当）
E-mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

2025 年 11 月 4 日

SES S. A.
スカパー J S A T 株式会社

**スカパー J S A T、通信衛星「Superbird-C2」の
Ku バンド全容量を SES へ提供
—日本上空での機内 Wi-Fi サービスの通信需要に対応—**

スカパー J S A T 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下「スカパー J S A T」）は、SES S. A.（本社：ルクセンブルク、CEO：Adel Al-Saleh、以下「SES」）へ、スカパー J S A T が保有する静止軌道通信衛星『Superbird-C2』の Ku バンド全容量を提供する契約を締結し、急速に高まる航空機利用者のインターネット接続需要に対応します。『Superbird-C2』は現在の東経 144 度から別の軌道位置に移行し、日本上空で利用できる機内 Wi-Fi サービスとして、日本やアジアの航空会社向けに今冬から開始される予定です。



航空機 Wi-Fi 利用イメージ 提供：SES

昨今、航空機利用者のインターネット接続に対する需要は世界的に急速に高まっています。2024 年に 79 億 8,320 万米ドルであった機内 Wi-Fi サービスの市場規模が、2033 年には 118 億 4,610 万米ドルにまで成長すると予測されており、機内 Wi-Fi サービスは現代の航空機利用体験における重要な要素となっています*1。また、常時接続性が高い信頼性のある機内 Wi-Fi サービスが、航空会社の選択や顧客満足度の重要な要素であるという調査結果*2 もあり、いつでもどこでも整った通信環境のもとでインターネットを利用できることが当たり前の時代が到来しています。

SES ならびにスカパー J S A T は、『Superbird-C2』Ku バンド全容量を提供することで、今後さらなる利用拡大が見込まれる機内 Wi-Fi サービスにおいて、航空会社ならびに利用者の皆様に、より快適で安定的なインターネット接続環境を提供し続けてまいります。

*¹ Persistence Market Research 市場調査レポート『In-flight Wi-Fi Services Market: Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2024-2033』(2024年9月)より:

<https://www.gii.co.jp/report/pmars1555590-flight-wi-fi-services-market-global-industry.html>

*² NOVASPACE Report『Prospects for In-flight Connectivity 13th Edition』(2025年7月)より:

<https://nova.space/hub/product/prospects-for-in-flight-entertainment-connectivity/>



『Superbird-C2』のイメージ図

■各社コメント

SES President Aero Vertical: Michael DeMarco

スカパー J S A T との協業拡大により、当社ネットワークはさらに強化を遂げ、航空会社および搭乗客の期待を超える優れた体験を提供します。スカパー J S A T は、アジア地域における高品質な通信容量を提供する、SES にとって 20 年以上にわたる重要かつ信頼できるパートナーです。今後も、スカパー J S A T の支援により多様な市場ニーズに応えられると確信しています。今回の通信容量追加により、SES は日本およびアジア地域で、最高水準の機内インターネット接続サービスを継続して提供することが可能となります。

スカパー J S A T 宇宙事業部門 宇宙ソリューション事業本部長:木村 勉

当社と SES は、20 年以上のパートナーシップを築いており、航空機内インターネット事業においても 2016 年に通信衛星『JCSAT-5A』ご提供をしたことを契機に、強固な協業関係を継続して参りました。今回の日本上空における通信衛星『Superbird-C2』の提供契約は、日本やアジアの航空会社の航空機内インターネット接続ニーズの高まりを示すものであり、今後も拡大するアジア太平洋エリアの通信需要に対して SES と共に応えて参ります。

■各社概要

SES

SES は、宇宙が社会に変革をもたらす力を持つという信念のもと、政府の安全保障、企業の成長、そして人々のつながりを支える宇宙ソリューションの設計・提供に取り組んでいます。多軌道衛星とグローバルな地上ネットワークを融合させることで、堅牢かつシームレスな通信環境と高品質な映像コンテンツを、未来を切り拓く人々に届けています。

Intelsat 社の買収を経て、SES は 100 年以上にわたるグローバルな業界リーダーシップと革新の歴史を結集し、常に市場を先導するソリューションを提供してまいりました。信頼されるパートナーとして、私たちはお客様および宇宙産業全体に対し、通信の枠を超えた新たな価値とインパクトを創出しています。

本社ルクセンブルク、パリ・ルクセンブルク証券取引所に上場しています（ティッカー:

SESG)。

ホームページ：<https://www.ses.com>

スカパー J S A T

スカパー J S A T は、宇宙事業とメディア事業を両輪とする「宇宙実業社」です。宇宙事業は静止軌道衛星による通信関連事業に加え、低軌道地球観測衛星の自社保有を決定し、衛星画像データを活用するスペースインテリジェンス事業や、安全保障分野をはじめとする多様な領域へのサービスを展開しています。メディア事業では、「スカパー！」の放送・配信事業やメディアソリューション事業、光回線経由再送信サービスなどの光アライアンス事業を展開しながら、アニメのグローバル IP 事業にも新たに進出し、ビジネスの多角化を図っています。

ホームページ：<https://www.skyperfectjsat.space>

以上